Spring 2003, pp. 85-97 (13 pages)

Some Economics of Ticket Resale

コンサート・スポーツの人気チケットは、かなりのプレミアムをつけて転売されている。(ダフ屋・ブローカー) イベントの主催者は通常、営利目的での転売を防ぎたいと思っている。それならばなぜ最初から高い価格で売らないのか?

- ・ チケットマーケットの概要
  - ▶ Primary Market(主催者による販売)・Secondary Market(ダフ屋・ブローカー)
  - ▶ 法律による転売制限・前売りチケットをやめればいいのか・指定席・予約
- チケット転売の経済モデル
- ・ なぜ主催者は転売を防ぎたいと思っているのか?

Summer 2003, pp. 3-22 (20 pages)

**Halving Global Poverty** 

2000 年の国連ミレニアム会議で貧困(一日 1 ドル以下で生活する人数)を 2015 年までに 1990 年レベルの半分にすると言う目標が合意された。具体的にどのような政策が必要なのか。

- ・ 世界の現状
- ・ 経済成長の役割
- ・ 不平等の是正
- · 政策目標
  - 人的資本(識字率など教育レベルの向上)・信用制度(銀行)・所有権や契約の履行性
  - ▶ 政府のアカウンタビリティー(情報公開)・結果のアセスメント

Fall 2003, pp. 119-144 (26 pages)

**Education, Poverty and Terrorism: Is There a Causal Connection?** 

同時テロ以後、テロ撲滅のためには途上国に対する教育援助が重要だという意見が主流で ある。しかし、教育の不足や貧困が本当にテロを誘発しているのだろうか。

- ・ 理論的考察: なぜテロ活動に参加するのか
- ・ Hate Crime (憎悪的犯罪)の実例
- ・ ヨルダン川西岸、ガザ地区でのアンケート結果
- ・ ヘズボラ(反イスラエル武装グループ)への参加は、何が決定要因なのか
- ・ 自爆テロ(パレスチナ人)
- ・ 1970-1980 年代のイスラエル人(ユダヤ人)によるテロリズム
- · 世界比較

Fall 2003, pp. 167-190 (24 pages)

The Demographic Transition: Three Centuries of Fundamental Change

西暦 1800 頃死亡率が減少し、人口構成の変化が始まった(それまでは緩やかな変化のみ)。 この急激な人口増加は 2100 ごろに終わると見られている。なぜそのような変化が始まり、 そして終わろうとしているのかを明らかにする。

- ・ 人口増加が始まる前の世界はどのような状況だったか
- 人口増加プロセス
  - ▶ 死亡率の減少・出生率の変化・人口の増加パターン
- ・ 人口増加の終わり: 年齢分布のシフト
  - ➤ インドの例・先進国と途上校の差・高齢化は出生率あるいは寿命増加のどちらが 原因か
- ・ 人口増加プロセスの結果何が変わったか

Winter 2004, pp. 163-190 (28 pages)

Understanding Why Crime Fell in the 1990s: Four Factors that Explaining the Decline and Six that Do not

アメリカでは日本とは逆に 1990 年代に犯罪率が急落した。この論文はその原因を明らかにする。

- ・ データによる裏付け:
  - ▶ 犯罪率はどれほど減ったか・様々な種類の犯罪について・下落はどれほど急だったか
- ・ 理由の候補:
  - ▶ 1990年代の好景気・世代構成の変化・警察の戦略・銃規制・死刑の増加
  - ▶ 警察官の増員・囚人の増加・覚醒剤の沈静化・中絶の合法化
- ・ 1990 年代以前はどうだったか

Winter 2004, pp. 191-214 (24 pages)

Is Housing Unaffordable? Why Isn't It More Affordable

住宅は人生最大の買い物で、平均的に生涯所得の 1/4、貧困層の場合 1/2 が住宅支出である。 しかも、近年アメリカでは日本のバブル期のように住宅価格が上昇している。住宅は依然 「手が届く」あるいは「手の届かない」ものになっているのか。

- ・ 過去 40 年間のトレンド
  - ▶ 持ち家率(時点・階層)・持ち家のコスト・賃貸のコスト
- ・ 低所得者向け住宅市場
  - ▶ 収入と家賃の変化・質の向上・政府の規制・世代構成の変化
- ・ 何をすべきか
  - ▶ 持家促進策・家賃を「手の届く」ものにするには